

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	2	事務事業名	衛生管理事務		細事務事業名	衛生委員会事務		公的関与	1	シート作成日	平成30年6月29日						
課名	総務課		グループ	人事		担当課長名	佐藤文彦		シート作成者名	後藤浩幸							
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営			事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input checked="" type="radio"/> 4 経常的事務事業						<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	政策目標	7 該当なし				実施計画		事業の開始・終了									
	施策項目					<input type="radio"/> 1 該当		平成	4	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策					<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		労働安全衛生法、弥富市職員衛生管理規程							
個別計画																	
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
	一般職の職員				職員の疾病の発生、悪化及び再発を防止することにより、職員が健康な状態で公務に従事できるようにします。												
事業の内容	本事業は、職員が健康な状態で公務に従事できるように、また、既に健康状態に問題を抱えている職員については、疾病等を適切に管理しつつ公務に従事することができるよう産業医等による面接、指導、教育を始めとする職員の衛生管理を行うものです。																
成果指標	①	指標名	新たに病気休暇及び休職となった職員の全体に占める割合				②	指標名									
		指標設定の考え方	職員の健康管理を適切に行うことにより、傷病の療養のため新たに病気休暇及び休職となる職員を縮減していきます。					単位	%	指標設定の考え方							
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度							
		実績	7.6	実績	4.9	目標		※	目標	5.0	実績		実績		目標	※	目標
		目標	5.0	目標	5.0	目標		※	目標	5.0	目標		目標		目標	※	目標
予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	2	人事管理費					
直接事業費			平成 28 年度決算額				平成 29 年度決算額				平成 30 年度予算額						
	国・県支出金			千円				千円		千円							
	地方債			千円				千円		千円							
	その他特定財源			千円				千円		千円							
	一般財源	180		千円		180		千円		180		千円					
	計(A)	180		千円		180		千円		180		千円					
人件費(B)	正職員工数・経費	0.008		人		0.008		人		0.008		人					
		55		千円		55		千円		55		千円					
	臨時職員工数・経費	人		0		人		0		人		0					
全体事業費(A+B)	235		千円		235		千円		235		千円						

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価						
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	職員の健康管理は、良質な行政サービスを提供するためには必要不可欠です。また、メンタルヘルス対策について今後さらに必要性が求められます。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	職員に対して安全及び健康増進の意識を高めていく必要があります。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		職員の健康の保持増進のため、医療の専門家から適切な指導・助言を受けました。		<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	衛生委員会においてストレスチェックの実施結果に基づく職場環境の改善について審議しました。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価										
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A					
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等							
	当面の課題	従前の衛生管理については、定期健康診断の結果からの「体の健康」の管理を中心に行われてきました。最近ではメンタルヘルス対策等「心の健康」の重要性が認知されています。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)									
	課題解決のための改善計画	引き続き衛生委員会においてストレスチェックの分析結果について審議し、職場環境の改善に繋がっていきます。また、必要に応じて、安全管理者や産業医による施設の巡視を行います。					近年、精神疾患により長期休養する職員が増加しており、予防のため引き続きメンタルヘルス等の対策が重要となっています。									
備考																